

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	行事以外での地域と施設との関りが少し希薄である。	2年程前はグループ関連の施設を訪問し、交流を深めたが此処最近は出向くことをしていない また、「認知症」の施設として、開かれた施設を目指す。	コロナ感染が終息を迎えたら、他のグループホームや、地域との触れ合いをしていく。推進会議などで、地域との連携を図りながら解放された施設作り。	12ヶ月
2	29	去年は地域のボランティアの方々が2ヶ月～3ヶ月に一回位ずつコンスタントに来設して下さいました。今年はコロナ感染の為、利用者方に寂しい思いをさせてしまった。	ボランティアの方々にコンスタントに来設して貰うようにする。	感染予防対策として来設時、体調管理、検温・マスク着用をして貰い、負担にならない程度でお願いしていく。	12ヶ月
3	7	虐待防止の徹底	社内研修として採用時のA 過程、B 課程・毎月1回のAA課程、朝礼を実施し徹底を図っている。	不満を溜めない職場作りを目指し、職員同士注意出来る関係やストレスを持ち込まない環境作りを目指す	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。